



# 和食と自然のおいしい関係



ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」。南北に長く、山・川・平野・海と多様な地形から成り立つ日本列島に住む私たちは、地域、そして季節によってさまざまな食材に恵まれ、その繊細で豊かな味わいに慣れ親しんできました。今回はマグマ学者の巽好幸氏を講師に迎え、日本の地形と食の関係について皆さんと一緒に学びます。ぜひご参加ください。

地図画像：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp/>) 海域は海上保安庁海洋情報部の資料を使用して作成

## ◆シリーズ 101 「和食と自然の関係」について学ぶ全 1 回コース◆

2021/12/22 (水)  
18:30 - 20:00  
オンラインセミナー

## 和食と自然のおいしい関係

講師：巽 好幸 (ジオリブ研究所所長)

※ "NACS-J 市民カレッジ (略称：N カレ)" は、日本自然保護協会 (NACS-J) に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。

■共 催：三菱商事株式会社

■形 式：オンラインセミナー

※ zoom ウェビナーを利用します。参加方法の詳細は案内は、お申し込み後にお送りいたします。

■対 象：どなたでもご参加いただけます

■定 員：150 名 ※先着順。最少開講人数 10 名

■参加費：無料

※どなたでも無料で受講いただけます。

■申込先：以下 WEB フォームよりお申込みください。または E-mail で①お名前、②所属、③メールアドレス、④会員か否か (個人会員の方は会員番号) をお知らせください。

### 講師紹介

たつみ よしゆき

### 巽 好幸

ジオリブ研究所所長

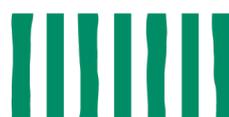


1954 年大阪生まれ。京都大学総合人間学部教授、東京大学海洋研究所教授、海洋研究開発機構プログラムディレクター、神戸大学海洋底探査センター教授などを経て 2021 年 4 月から現職。水惑星地球の進化や超巨大噴火のメカニズムを「マグマ学」の視点で考えている。日本地質学会賞、日本火山学会賞、米国地球物理学連合ボーエン賞、井植文化賞などを受賞。主な一般向け著書に、『地球の中心で何が起きているのか』『富士山大噴火と阿蘇山大爆発』(幻冬舎新書)、『地震と噴火は必ず起こる』(新潮選書)、『なぜ地球だけに陸と海があるのか』『和食はなぜ美味しい? 日本列島の贈り物』(岩波書店) がある。

< URL > <https://bit.ly/3y1Ppdp>

< TEL > 03-3553-4101 < E-mail > [n-college@nacsj.or.jp](mailto:n-college@nacsj.or.jp)

日本自然保護協会 (NACS-J) N カレ担当

 日本自然  
保護協会